

資料2: 市民活動団体や事業者等の活動状況

(重点施策34 意識啓発・人材育成(本編79ページ))

(重点施策35 現在活動している市民や市民団体、事業者による環境保全の取り組みの支援(本編81ページ))

団体名		相模川の河畔林を育てる会			
代表者名	蔵前かづえ	発足年月	2011年12月	会員数 (平成31年4月1日現在)	11名
活動内容	環境基本計画(2011年度版)でコア地域とされている相模川の左岸に広がっていた水害防備保安林が堤防護岸工事のために伐採されたため、その後を考え、茅ヶ崎市の代わりに、環境市民会議ちがさきエコワークの市民団体が連携し、講座を開催、保全のための団体を設立した。 茅ヶ崎市が国から占用許可されている移植林及び水害防備保安林(国有地分)を生物多様性のある河畔林として次世代に引き継げるよう、100年の森を目指して、活動している。 河畔林周辺の自然環境の保全や外来植物の除草、野鳥観察、虫の声を聞く会等の活動に地域の人や事業者にも参加していただいている。				
主な活動内容 (平成30年度)	定例会				
	定例会(隔月第2日曜日予定)(7回/年、参加者延べ68名) 2018年 4月8日(日)オドリコソウ等の生育地域の草取り 6月10日(日)オドリコソウ等の生育地域の草取り 8月12日(日)トモエソウ周辺の外来種除草 9月9日(日)鳴く虫を聞く会 10月8日(日)オドリコソウ周辺の除草 12月9日(日)野鳥観察会 2019年 2月10日(日)2019年度(平成31年度)総会				
	会報の発行				
	・活動報告を作成し、会員及び行政に送っている(年10回)				
	調査活動				
主な活動内容 (平成30年度)	・鳥類(1回/年) ・昆虫類(鳴く虫 1回/年) ■調査結果の公表 報告書にて公表している。(保全作業時に随時見たものを書いて記載している。)				
	他団体等の活動支援				
	・(株)オーテックジャパンの地域貢献「相模川の河畔林を育てるプロジェクト」の支援を年に2回実施(5/19、10/13) ・茅ヶ崎地区工場等緑化推進協議会との活動(6/29)				
主な活動内容 (平成30年度)	その他				
	・(株)オーテックジャパン新人研修へのメッセージ送付(3/26) ・環境審議会自然環境分科会ヒアリングに参加(7/25) ・(株)オーテックジャパンのプロジェクトの担当者と意見交換(8/29) ・国土交通省京浜河川事務所相模出張所との話し合い(11/16) ・その他、随時景観みどり課の職員と情報連絡				

団体名		小出川に親しむ会			
代表者名	丹沢 久子	発足年月	1987年12月	会員数 (平成31年4月1日現在)	50名
活動内容	小出川に親しみながら、気づき、考え、行動する中で「小出川の自然環境を保全していきたい」という願いを込めて活動しています。植物の観察会、野鳥の観察会、田んぼづくり、水質測定、大気汚染測定、川辺のコンサート、川そうじ、樹木の下草刈り、自然豊かな場所へのハイキングなど多彩な活動を行っている。				
主な活動内容 (平成30年度)	定例会 定例会は毎月第4日曜日に実施することを原則とし、活動内容によっては日程を調整し、1月の総会で年間活動計画を作成している。実施内容の詳細は、毎月第1火曜日に開催している定例会議(スタッフ会議)で確定している。 参加者数は次のとおり。 ① 定例会:12回実施し、参加延べ人数約300名。 ② 田んぼの活動(古代米の栽培):年間を通して適時行い、参加延べ人数約200名。 ③ スタッフ会議:11回開催し、参加者延べ人数約100名。 定例会活動の概要は、次のとおり。 4/22 「植物調査」 浜園橋から西久保橋間の小出川土手の植物を観察・調査を行った。 5/27 「ハイキング」 「座間谷戸山公園」の自然を観察した。 6/17、12/2 「水質・大気汚染測定」 小出川上流域から下流域まで水を採取してCOD等を、小出川周辺を中心に大気収集カプセルをセットしてNO ₂ を測定した。 7/21 「お魚びっくりコンサート」 中原橋下流の親水護岸で川辺のコンサートを実施。会員、非会員、地域の人が約80名参加。 9/23 「田んぼの稲刈り」 古代米(黒米)の稲刈りを定例会行事として実施した。 10/21 「散策路の手入れ」 「木の実の散策路」(新鶴嶺橋上流)及び「花の小径」(浜園橋上流)の下草刈りと樹木の剪定を行った。 11/25 「会発足30年記念講演会」 小出川に親しむ会発足30年を記念して講演会(テーマ:小出川の生い立ち、古代米の栽培)を行った。 12/9 「しめ縄づくり」 田んぼづくりで収穫した黒米のワラを使ってしめ縄づくりを行った。 1/20 「新年会及び総会」 田んぼづくりで収穫した黒米を活用した料理他の会員手作りの料理を楽しみ、来年度の定例会テーマ・活動予定及び代表他の役割分担を決定。 2/24 「野鳥観察」 新鶴嶺橋・萩園橋間を散策して野鳥観察を行った。 3/17 「川そうじ」 浜園橋周辺・新鶴嶺橋周辺間の河川敷を中心に神年協茅ヶ崎西部分会との共催でゴミひろいを行った。				
	会報の発行 通信「小出川」を年3回発行している。発行部数は500部、スタッフ会議で掲載記事の構成を検討し、メールを活用して原稿を推敲している。今年度はNo.98、No.99及びNo.100を発行した。主な記事は次のとおり。 ・定例会及び田んぼの活動の報告・活動日誌と活動予定・環境学習支援・行政との話し合い・要望 ・自然環境関連の話題 今年度は、100号を記念してページ数を増やし(通常16ページを20ページに)、部数も増刷(600部)、フルカラーで印刷した。				
	調査活動 ・植物(1回/年) ・鳥類(1回/年) ・大気(2回/年) ・水質(2回/年) ■調査結果の公表 ・小出通信に掲載、小出川の水質検査結果は茅ヶ崎市のホームページ上に掲載				

主な活動内容 (平成30年度)	イベント・講演会等の実施 川辺のコンサート「お魚びつくりコンサート」(7月21日(土)18時～20時) 中原橋・下町屋橋間の親水護岸で、会員・非会員・地域の方の参加を得て実施した。ウクレレ、ギター、オカリナ、リコーダー、ハーモニカなどの演奏を楽しんだ。参加者数は約80名。
	イベント・講演会等への参加・出展 (1)つるみね公民館「夏休みサークル体験」(8/3) 小学生を対象にした「夏休みサークル体験」として「水質検査」を実施した。公民館での学習の後、小出川「浜園橋下流左岸の親水護岸」で水を採取し生徒自ら検査を体験した。参加生徒数は20名。 (2)「ちがさき環境フェア2018」(10/20) 「小出川に親しむ会の活動紹介(30年の歩み)」のポスターを展示。また、「水質検査」のポスターを展示、併せて水質検査を体験してもらった。 (3)「つるみね公民館まつり」(3/1,2,3) 「古代米の栽培」及び「小出川に親しむ会30年の歩み」のポスターを展示、模擬店では会が収穫した古代米(黒米)の販売を行った。
	学校などの環境学習の支援 鶴嶺小学校5年生(約160名)による稲づくりに協力、9月14日には「小出川に親しむ会による『古代米の栽培』」の講演を行った。
	他団体等の活動支援 ・茅ヶ崎自然連合の会合(5/12、8/18、10/6、1/12)に出席した。 ・茅ヶ崎自然連合と茅ヶ崎市の共催で展示会「茅ヶ崎の原風景と今の自然」を開催(場所:市民ギャラリー 期間:6月19日～24日)。
	その他 ・2018年度の特別活動として小出川に親しむ会30年誌「小出川」の制作に取り組み、2019年3月31日に発行(160ページ300部)、小出川の生い立ちと自然及び小出川に親しむ会の30年間の活動を紹介。



自然観察



古代米の稲刈り



古代米の田植え



自然調査



水質測定

団体名		行谷ツリフネソウ友の会		
代表者名	池田尚子・村中恵子	発足年月	2016年9月	会員数 (平成31年4月1日現在) 9名
活動内容	環境基本計画(2011年版)でコア地域として保全すべき重要な地域となっている行谷広町の細流のある場所は、「環境市民会議ちがさきエコワーク」の自然環境部会とプロジェクトである茅ヶ崎の自然環境を考える会が協力して保全活動を実施してきた経緯がある。エコワーク消滅後、保全活動を続ける必要があるということで有志が集まり、市民団体を設置し、行谷の細流及びその周辺の保全活動及び観察会等を実施している。			
主な活動内容 (平成30年度)	定例会			
	・定例会(毎月第1日曜日予定)(30年度は、8回/年、参加者延べ41名) 2018年 4月 枯草刈り 5月 生きものの観察 6月 細流の草刈り 7月 細流周辺の草刈り 9月 雨のため中止 10月 ツリフネソウ観察会 11月 特緑候補地を歩く 12月 外来種の除草 2019年 1月 冬鳥を見る			
	会報の発行			
	・定例会等の会員への報告書発行			
	調査活動			
		・植物(希少種等 1回/年) ・水生生物(1回/年) ・カヤネズミ(1回/年)		
		その他		
		・環境審議会 自然環境分科会での活動報告(7/25)		

団体名	認定NPO法人ゆい		
代表者名	荒井 三七雄	発足年月	2004年1月 会員数 (平成31年4月1日現在) 20名
活動内容	数十年前、湘南砂地に普通にあった海浜植物が徐々に減りつつあります。絶滅危惧種の保護や復元方法を試みながら、次世代につなげる活動をしています。浜辺に来ていただき、砂草が棲んでいる環境を現場で知っていただき、また砂草講座を開いたり各地の浜辺の生物を保護する団体たちとも交流会を行っています。「湘南 里浜みどりのプロジェクト」		
ホームページ	https://www.npoyuhi.org/		
主な活動内容 (平成30年度)	定例会 ・観察会 4回 ・除草会 4回 ・植栽会 5回 トータルで、延べ380人		
	会報の発行 ・「湘南 里浜みどり通信」の発行は、2018年7月1日号、2019年1月1日号		
	調査活動 ・植物(海浜植生調査 4回/年) ・発芽・栽培試験		
	イベント・講演会等の実施 ・J-COM湘南 出演 一回(7月16日～20日一週間放送) ・「湘南海岸カントリーコードを考える交流会」2019年2月23日 (趣旨) 茅ヶ崎、藤沢の海・浜に関わる様々な団体に参加してもらい、海岸利用のそれぞれの立場から意見を出してもらい、互いの立場を理解し合う目的で開催。(キックオフと位置付ける)		
	イベント・講演会等への参加・出展 ・藤沢市みどりいっぱい市民の会総会記念講演 1回4月7日 ・J-COM湘南 出演 一回(7月16日～20日一週間放送) ・ちがさき環境フェア2018 ・藤沢鵜沼公民館まつり ・茅ヶ崎南湖公民館まつり		
	学校等の環境学習の支援 ・浜須賀小学校4年生全員140名総合学習の一環 (海浜植物の発芽誘導の仕方、育苗法、植栽体験、出前講座として座学を行った) ・浜須賀保育園、中海岸保育園(毎年) 保育園の庭で、春から砂草を育て、秋に浜辺植栽 ・日本大学 ぐらしの生物学科へ協力 ・県立寒川高校生生物部員2名を半年間、インターンシップで受入れ。		
	他団体等の活動支援 ・(全国の浜辺の生物保全団体の交流会)「ふるさと海辺フォーラム」メンバー3名とインターン生2名参加		

団体名	三翠会		
代表者名	鈴木 國臣	発足年月	2000年4月
		会員数 (平成31年4月1日現在)	18名
活動内容	水辺に暮らす生きものの環境を守る活動を行っています。県内で絶滅が心配される渡り鳥タゲリをはじめ多くの生きものを育み、環境や防災などにも役立つ市内の水田を守るため、農家と協力して湘南タゲリ米を販売するプロジェクトを行っています。生物調査、学校教育、地産地消などにも協力しています。		
ホームページ	http://www.tagerimai.com/		
主な活動内容 (平成30年度)	定例会		
	・定例会議(毎月第2土曜日)(12回/年、参加者延べ60名) ・トウキョウダルマガエル調査(6月、5名) ・湘南タゲリ米の里観察会(日本野鳥の会神奈川支部合同)(6月雨天中止、9月、参加者19名) ・湘南タゲリ米の出荷作業(11月 参加者10名) ・タゲリ一斉調査(12月、参加者16名) ・湘南タゲリ米購入者探鳥会(1月、参加者12名)		
	会報の発行		
	・「湘南タゲリ米通信」の発行(1回/年) ・ホームページ&Facebookに活動内容を都度紹介		
	調査活動		
	・鳥類(タゲリ 1回/年) ・両性・は虫類(トウキョウダルマガエル 1回/年) ■調査結果の公表 ・タゲリは茅ヶ崎市文化資料館 文化資料館調査報告書、1回/2年		
	イベント・講演会等の実施		
	・「茅ヶ崎の原風景と今の自然」展示会(森上義孝氏) 協賛 (6/19～24、延べ来場者400名)		
	イベント・講演会等への参加・出展		
	・お魚びっくりコンサート(小出川に親しむ会主催)への参加(7/21) ・環境活動講座「田んぼの生きものウォッチング」(神奈川県環境科学センター主催)への講師派遣(6/30) ・川の調査 千の川 (生きのこれ川の応援団主催)への講師派遣(7/22) ・「健康づくり講座」(市保健所健康増進課 料理の部)への講師派遣(12/4) ・高砂緑地梅まつり(共催:海岸地区まちぢから協議会・茅ヶ崎南地区まちぢから協議会)参加(2/11) ・つるみね公民館まつり(鶴嶺公民館まつり実行委員会主催)への参加(3/1～3) ・こどたん2019(ワイワイまつり)(NPOサポートちがさき主催)への参加(3/30)		
	学校等の環境学習の支援		
	・浜之郷小学校総合学習「田んぼ塾」への協力(5年生100名)(田んぼの代掻きから稲の収穫まで)		
	その他		
	・茅ヶ崎ユースボランティア受入(オリエンテーション) 7月13、14日 ・同上 魚類調査、農作業 研修 7月18、19、20日		

団体名	「生きのこれ川」の応援団		
代表者名	吉野 伸子	発足年月	2000年1月
活動内容	千ノ川を拠点に水循環・水環境の改善に向けて調査学習をしながら、“川に関心を持ち、川に親しもう！”と市民にも参加を呼びかけ、川遊びや川歩き、クリーンキャンペーン、中学生との川遊びの学習を行っている。憩える千ノ川になるよう市や県に提案、要望をしている。		
主な活動内容 (平成30年度)	定例会		
	・定例会議(毎月第1水曜日)12回 ・クリーンキャンペーン 3回/年 ・生きのこれ公園の手入れ 4回/年 ・委託事業について担当課との話し合い 6/16 10/9 ・広域事業政策課との話し合い 10/12 ・藤沢土木事務所から浚渫の説明と話し合い 11/6		
	会報の発行		
	・「生きのこれ川の応援団」の発行(1回/年、編集会議3回)		
	調査活動		
	・植物(イベントごと) ・鳥類(イベントごと) ・魚類(イベントごと) ・水生生物(イベントごと) ・河川の水量・流路・堆積 ■調査結果の公表 ・神奈川県水生生物調査 講師を依頼し参加者に説明		
	イベント・講演会等の実施		
	「千ノ川で遊ぼう！ みつけよう！」7/22 大人11人 子ども17人 下水道河川建設課委託事業 あまみずプロジェクト 「魅力発見！ 撮ってみよう千ノ川」7/22 「秋風を感じて歩いてみよう！ 千ノ川」10/28 講師依頼 参加者14人 「千ノ川で冬の鳥をみよう！」2/9 講師依頼 参加者19人 ・それぞれ下見1回 事前打ち合わせ3回		
	学校等の環境学習の支援		
	・円蔵中学校総合学習への協力2年生24名 4/27 〔事前下見4/20〕 ・事前打ち合わせ 4/17		

団体名		茅ヶ崎野外自然史博物館		
代表者名	山口英雄	発足年月	2001年	会員数 (平成31年4月1日現在) 53名
活動内容	地域にある身近な自然の楽しさ・素晴らしさ・不思議さを伝え、その大切さを多くの皆さんと共有し、次の世代へ伝える活動をしています。 専門的な知識と経験を有したスタッフとともに、観察会、市内小中学校の総合的な学習の時間のお手伝い、谷戸や湿地の保全活動を行っています。			
ホームページ	http://yagaihaku.blogspot.com/			
主な活動内容 (平成30年度)	定例会 ・1)「生きものにぎわう初夏の谷戸」 2018年5月27日(日) 9時30分～12時30分 ・2)「夏の花、夏の虫」 2018年8月11日(土) 9時30分～12時30分 ・3)「夜の鳴く虫観察会」 2018年8月25日(土) 17時30分～20時 ・4)「秋色に染まる動植物」 2018年11月24日(土) 9時30分～12時30分 ・5)「冬鳥と動植物の冬越し」 2019年2月10日(日) 9時30分～12時30分 定例観察会 延べ参加者人数 229人			
	会報の発行 ・HPにて活動の情報等を周知している。			
	調査活動			
	・年間5回の観察会と5回総合学習の下見調査で確認された生物は記録している			
	イベント・講演会等の実施			
	・茅ヶ崎の原風景(主催は茅ヶ崎自然連合)に参加(6月19日から6月24日まで)			
	イベント・講演会等への参加・出展			
	・【ちがさき環境フェア出展】 10月20日(土曜日) 10時～15時 ・【さがみ自然フォーラム】2月7日(木)～11日(月)10:00～18:00(最終日17時まで) 参加 出展 アミューあつぎ(あつぎ市民交流プラザ)			
	学校等の環境学習の支援			
	・4月24日(火) 西浜中1年3クラス 自然観察会(4月9日下見) ・5月18日(金) 鶴嶺小3年5クラス 自然観察会(5月10日下見) ・6月22日(金) 松林中1年5クラス 自然観察会(6月15日下見) ・11月8日(木) 鶴が台中1年2クラス 自然観察会(11月2日下見) ・11月16日(金) 1中1年6クラス 自然観察会(11月2日下見)			
	その他			
	・県立茅ヶ崎里山公園保全部会への参加 3月19日(火)			

団体名		駒寄川 水と緑と風の会			
代表者名	池田 尚子	発足年月	1991年5月	会員数 (平成31年4月1日現在)	23名
活動内容	駒寄川周辺にはかつて茅ヶ崎に多くあった里山の景観、自然が残っています。それらを通して様々な職業や年代の人たちが月に一回集まって駒寄川周辺を散策します。身近な自然環境の大切さやおもしろさを毎回発見します。さらに水質・水生生物・野鳥等の調査を行い、冊子を作成しています。昨年は駒寄川かるたも作りました。様々な機会でご発表します。				
主な活動内容 (平成30年度)	定例会				
	・定例観察会(毎月第1日曜日)(10回/年 参加者延べ80名) ・定例会議(毎月第3土曜日)(10回/年 参加者延べ70名)				
	会報の発行				
	・「風のたより」の発行(4回/年)				
	調査活動				
	・植物(タンポポ調査 3か所 1回/年) ■調査結果の公表 会報、公民館まつり				
	イベント・講演会等への参加・出展				
	・環境フェア2018年へのパネル展示 外来種釣り 葉っぱであそぼう ・香川公民館まつりに参加10/27、28 「駒寄川流域の自然と文化」「植物標本」「写真で見る駒寄川の今昔」「会の活動」水質、タンポポ、野鳥の調査結果を展示。 ・「葉っぱの拓本」「駒寄川かるた」「葉っぱでつくる昆虫」の体験 ・公民館に隣接している保存樹林で「樹木の名札掛け」「オナモミダーツ」				
	学校等の環境学習の支援				
	・総合学習の協力(円蔵中2年生19名4/27、 鶴が台中1年生36名11/8)				
	その他				
	・みどりの里親活動2回/年 5/6、10/7 駒寄川にあった ハンゲショウ、アゼナルコを保全している。				



中学生の環境学習



環境フェア2018

団体名		清水谷を愛する会		
代表者名	佐々木 三智雄	発足年月	1991年9月	会員数 (平成31年4月1日現在) 30名
活動内容	みどりを優先した美しい景観を活かし、数多くの生き物のコア地域としての保全作業を行い、後世へ続けさせる活動。 清水谷特別緑地保全地区として、保全管理計画に基づき、茅ヶ崎市と協定を結んでいるため、随時担当課等と協議を行い、報告速報とカルテの基の原資として作業日報を毎週の保全作業後に行政に提出している。			
主な活動内容 (平成30年度)	定例会			
	・定例観察会(11回/年)(延べ119名参加) ・保全作業(毎週火曜日)(50回/年)(延べ340名) ・特別緑地関連定例ミーティング(4回/年) ・総会(1回/年、2月)			
	会報の発行			
	・「清水谷通信」の発行(6月、12月)			
	調査活動			
	①毎週火曜日の保全作業の際に生きもの調査を実施。(50回/年) ②水質調査(4回/年) ■調査結果の公表 ①は作業日報にて市へ報告、②は環境保全課、景観みどり課へ報告、会報「清水谷通信」に記載			
	学校等の環境学習の支援			
	・小出小学校3年生総合学習への協力(5/16 約30名) ・円蔵中学校総合学習への協力(9/27 19名) ・鶴が台中学校総合学習への協力(11/8 38名)			
	他団体等の活動支援			
	・茅ヶ崎地区工場等緑化推進協議会と協働で竹林整備を実施(4/24) ・県博物館主催の粘菌の学習会の協力(7/14)			
	その他			
	・研修 「地域の名前の由来」について話を聞く(3/27) ・研修 竹の調査(6/12) ・保全管理計画の改定に向けて明治大学倉本先生による現地視察及び意見交換会(5/8、12/4) ・環境基本計画(2001年版)の評価のために、環境審議会自然環境部会のヒアリングを受ける(7/25)			

団体名		生物多様性研究会			
代表者名	富岡 誠一	発足年月	2011年4月	会員数 (平成31年4月1日現在)	12名
活動内容	自然の仕組みを理解して自然に関わる人を増やすために、生きものと自然の関係や保全生態学の基本などをわかっていただくネット放送を5年間実施し全国に発信していた。現在は、会員の就職・介護などでネット放送はできず展示による広報活動のみとなっている。				
ホームページ	http://nature.ceramic-boy.com http://www.youtube.com/user/shonannature				
主な活動内容 (平成30年度)	イベント・講演会等への参加・出展				
	・【ちがさき環境フェア出展】 10月20日(土曜日) 10時～15時 ・【さがみ自然フォーラムに参加・出展】2月7日(木)～11日(月)10:00～18:00(最終日17時まで)アミューあつぎ(あつぎ市民交流プラザ)				
	学校等の環境学習の支援				
	・西浜中学でのビオトープ作りへの協力と経過調査				
	その他 ・依頼を受けて、市街地の庭の生物多様性を高める提案				

団体名		柳谷の自然に学ぶ会			
代表者名	野田 晴美	発足年月	1992年10月	会員数 (平成31年4月1日現在)	25名
活動内容	県立茅ヶ崎里山公園とその周辺で植物、昆虫、鳥類などの自然観察会を行っています。また、水生生物、カエルなどの調査活動をしています				
主な活動内容 (平成30年度)	定例会				
	・定例会議(毎月第4火曜日)(11回/年、参加者延べ55名)				
	会報の発行				
	・「緑のまち」の発行(3回/年、編集会議9回)				
	調査活動				
	・植物(12回/年) ・鳥類(12回/年) ・両性・は虫類(15回/年) ・水生生物(6回/年) ・水質(6回/年) ■調査結果の公表 会誌緑のまちに掲載				
	イベント・講演会等への参加・出展				
	・「里山はっけん隊(茅ヶ崎市環境政策課主催)」に協力 年2回 ・「公園まつり クイズラリー(茅ヶ崎里山公園主催)」春、秋協力				
	他団体等の活動支援				
	・藤沢市民間企業の環境学習に協力				

団体名		NPO法人ちがさき自然エネルギーネットワーク			
代表者名	上野 ひろみ	発足年月	1999年3月 2012年10月NPO認 証	会員数 (平成31年4月1日現在)	正会員14名 賛助会員6名
活動内容	茅ヶ崎市を中心に市民・事業者に対して、自然エネルギー・省エネルギーの普及啓発・推進、環境教育に関する事業を行い、自らが地域エネルギー問題を考え、その解決のために行動することを促すとともに、持続可能な社会をめざすことを目的として活動する。				
ホームページ	http://www.i-shimin.net/ren/				
主な活動内容 (平成30年度)	定例会				
	・定例会議(毎月第3日曜日)(11回/年、参加者延べ90名)				
	イベント・講演会等の実施				
	・ドキュメンタリー映画「おだやかな革命」上映(生活クラブ・チームみつばちと共催、10/28、参加者116名＋スタッフ25名)				
	イベント・講演会等への参加・出展				
	・「ちがさき環境フェア2018」への出展(パネル展示)(10/20) ・「こどもたいけん☆ワイワイまつり2019」への参加(3/30) ・神奈川県環境活動団体連携会議への参加(1/23) ・PV-Net神奈川地域交流会主催 フォーラム神奈川2019への参加(2/16) ・ブロックチェーン技術を活用した再エネCO₂削減価値創出モデル事業 第1回課題検討協議会への参加(5/25)				
	その他				
	・おひさまクレジットの運営(環境政策課からの委託事業) ・地球温暖化対策推進協議会への参加 ・市民立発電所の発電量測定(毎月) ・公共施設に設置された太陽光発電設備の保守管理に対する改善の提言活動 ・市民立発電所3号機のメンテナンス作業(3/24) ・ガイドブック「おひさま発電のすすめ」改訂版の発行準備 ・グリーン電力証書の発行				

団体名	電源開発(株)技術開発部茅ヶ崎研究所
主な活動内容 (平成30年度)	イベント・講演会等の実施
	・夏休み親子見学会(7月、参加者61名) ・地域関係者等 所内施設見学対応(随時、年5回程度)
	イベント・講演会等への参加・出展
	・「ちがさき環境フェア2018」参加(10月、パネル展示、説明員配置) ・「茅ヶ崎地区相模川をきれいにする協議会」会員(諸活動参加) ・「企業連携講座(茅ヶ崎市文化生涯学習課主催)」(9月、所内施設見学会)
	学校等の環境学習の支援
	・茅ヶ崎市立円蔵中学校 地域環境学習(7月)(1年生21名) ・茅ヶ崎市立鶴嶺中学校 職場体験学習(11月)(2年生3名) ・寒川町立旭が丘中学校 職場体験学習(12月)(2年生4名)

団体名	トピー工業(株)神奈川製造所
ホームページ	https://www.topy.co.jp/ja/index.html
主な活動内容 (平成30年度)	イベント・講演会等への参加・出展 ・「ちがさき環境フェア2018」への出展(パネル展示)

団体名	(株)LIXIL
ホームページ	https://www.lixil.co.jp/corporate/
主な活動内容 (平成30年度)	イベント・講演会等への参加・出展
	・「ちがさき環境フェア2018」への出展(パネル展示)(10/20) ・「ちがさき環境フェア2018」への出展(ワークショップ)(10/20)
	他団体等の活動支援
	・横浜市資源リサイクル組合の環境絵日記展に協力、1108作品の中より、水のテーマ811作品に絞り、社員が厳選した51作品全てに弊社社員がコメントを記載、LIXILショールーム横浜に展示(2/28(木)～5/28(火)) ・川崎市地球温暖化防止センター主催の小学生対象の夏休みの自由研究に協力し、LIXILオリジナル出前授業を開催。小学生エコ体験教室の一つとして、川崎市の小学3年生以上対象に「トイレは地球を救う」授業を1時限とモザイクタイルでのタイルコースター作りを実施(3/30)
	その他
	・東京オリパラ公認プログラム ユニバーサル・ランスポーツ義足体験授業(10/22)川崎市立大谷戸小学校(6年生/6クラス/218名)小学生に義足体験、共生社会に向けた心の在り方等の授業を通じ、心のバリアを無くすことがこれから多様性社会を迎える上で重要であることを伝えた。

団体名	東京電力パワーグリッド(株)平塚支社
ホームページ	http://www.tepco.co.jp/pg/index-j.html
主な活動内容	イベント・講演会等への参加・出展
(平成30年度)	・「ちがさき環境フェア2018」への出展(パネル展示) 10月20日

団体名	日産自動車(株) 日産わくわくエコスクール事務局
ホームページ	https://www.nissan-global.com/JP/CITIZENSHIP/ECO-SCHOOL/
主な活動内容	イベント・講演会等への参加・出展
(平成30年度)	・ちがさき環境フェア 10月20日 参加者27名
	学校等の環境学習の支援
	・茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校 5年生4クラス130名 ・茅ヶ崎市内小学校 1校実施 参加者139名